

令和5年度

富山県立大学

入学者選抜要項



富山県立大学

富山県立大学では、令和5年4月に「大学院看護学研究科、看護学専攻科（公衆衛生看護学専攻、助産学専攻）」を開設し、「ドンドン マスマス」魅力的な大学を目指します。



富山県立大学入学試験実施本部

目 次

インターネット出願について	1
I 富山県立大学入学者受入方針 [アドミッション・ポリシー]	2
II 入学定員 (募集人員)	4
III 入試日程等	4
IV 一般選抜	5
V 学校推薦型選抜	9
VI 障害のある志願者の出願について	11
VII 私費外国人留学生入試	11
VIII 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮について	13
IX 学生募集要項 (細目) の公表	13

インターネット出願について

富山県立大学では、令和4年度（2022年度）入学者選抜から、「一般選抜（前期日程・後期日程）」及び「学校推薦型選抜」においてインターネットによる出願登録を実施しています。

インターネット出願の導入に伴い、紙媒体（冊子）の学生募集要項の作成・配布は行わず、本学ホームページ（<https://www.pu-toyama.ac.jp/>）での公表のみとなりますので、ご注意ください。

■ 出願の流れ

STEP1 事前準備・入試内容の確認

本学ホームページにアクセスし、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認してください。

STEP2 出願情報の登録

パソコン等で本学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスし、画面の指示に従って、入試区分、志望学科や個人情報（氏名、住所等）など必要事項の入力や、顔写真のアップロードを行ってください。

STEP3 入学考査料の支払い

登録した支払い方法（コンビニエンスストア、クレジットカード、金融機関ATM（Pay-easy）、ネットバンキングのいずれか）で、入学考査料を支払ってください。（支払いには別途手数料が必要です。）

STEP4 必要書類の印刷

入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、出願に必要な「入学志願票」等をダウンロード・印刷してください。

STEP5 必要書類の郵送

印刷した「入学志願票」と他の必要書類（調査書等）を合わせて、出願期間内に必着となるように「書留速達」で本学宛てに郵送してください。

【注意】 インターネット出願サイトでの登録及び入学考査料の支払いを行っただけでは出願手続は完了していません。出願期間内に必着となるよう、出願に必要な書類を**必ず書留速達で郵送してください。**

STEP6 「受験票」及び「受験上の注意」の印刷

出願が受理された方には、出願期間終了後、登録したメールアドレスへ「受験票」及び「受験上の注意」等の印刷のご案内を送信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷して、試験当日持参してください。（本学からは郵送しません。）

I 富山県立大学入学者受入方針 [アドミッション・ポリシー]

富山県立大学は、科学技術の素養に富み人間性豊かな人材、そして創造力と実践力を兼ね備え、地域および社会に貢献できる人材の育成を教育の基本方針としています。

工学部

工学部では、21世紀の重要な課題である「自然や人間に優しい技術の創出」に役立つ教育研究を重点として、しっかりとした専門的学力と深い探究心を育てることに力を注いでいます。さらに、かの「万能の天才」レオナルド・ダ・ヴィンチの旺盛な創造意欲や好奇心に学び、新たな可能性にチャレンジする気概を育てることをめざしています。

以上のような教育方針のもと、学生の皆さんの成長を確かなものとするために、次のような心構えや意欲を持った学生の入学を希望します。

- 1 自然科学に興味を持ち、科学技術の基盤となる理系の基礎学力がある。
- 2 困難な問題に直面しても、問題の解決に向けて努力しようとする。
- 3 自分で考え、自分の言葉で表現しようとする。
- 4 自然・環境や人間を大切にし、自らの活動を通して社会に貢献したいと思う。

機械システム工学科では特に次のような人を求めます

機械工学分野の基礎知識と学力を身につけ、幅広い視野をもって機械技術者の立場から地球環境問題などの今日的課題に立ち向かう意欲のある人

知能ロボット工学科では特に次のような人を求めます

機械・電子・情報の工学分野の基礎知識と先端技術を身につけ、幅広い視野で次世代ロボットを支える賢いシステムの創造と設計に挑戦する意欲のある人

電気電子工学科では特に次のような人を求めます

電気・電子・通信・制御の各分野の基礎知識と技術者としての考え方を身につけ、社会の変化に対応できる高度な電気・電子技術や通信・制御システムの開発に挑戦する意欲のある人

情報システム工学科では特に次のような人を求めます

日進月歩で進化する高度情報社会に適応し、理論と実践に基づいた信頼性の高い情報システムの開発、コンピュータと情報通信ネットワークの高度化、革新的な情報メディアの創出に意欲のある人

環境・社会基盤工学科では特に次のような人を求めます

循環型社会の構築、自然との共生及び地球環境保全に貢献する知識・技術を身につけ、広い視野にたってさまざまな環境問題を解決しようとする意欲のある人

生物工学科では特に次のような人を求めます

化学と生物学に興味を持ち、自然環境と調和するバイオテクノロジーによる豊かな社会を作り、生命・食・環境に関わる課題を解決する意欲のある人

医薬品工学科では特に次のような人を求めます

健康長寿社会の実現に向けて、工学の視点から研究・開発・製造を行い、優れた医薬品や医療技術を生み出す意欲のある人

<入学者選抜の基本方針>

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、多様な選抜方式を実施します。

【一般選抜（前期日程）】

理系の基礎学力を重視します。大学入学共通テストを課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。さらに、理系の知識と、それを活用した論理的な思考力・判断力・表現力等の能力とを評価する個別学力検査を課し、これらと調査書の内容を総合して選抜します。

【一般選抜（後期日程）】

理系の基礎学力を重視します。大学入学共通テストを課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価し、これと調査書の内容を総合して選抜します。個別学力検査は課しませんが、大学入学共通テストについては前期日程より数学、理科を重視した配点とし、理系の知識と、それを活用した論理的な思考力や判断力等の能力とを評価します。

【学校推薦型選抜】

英語、数学の基礎学力テストを課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。これと論理的な思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価する面接及び出願書類の内容を総合して選抜します。

【私費外国人留学生入試】

日本語と理系教科（数学、理科）の日本留学試験を課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。これと論理的な思考力・判断力・表現力及び英語の基礎的な能力等を評価する面接及び出願書類の内容を総合して選抜します。

看護学部

看護学部では、幅広い教養と人々への共感的態度を備えた人間性豊かな人材、さらに、創造力、実践力及び探究心を兼ね備え、多職種と協働しながら地域や社会に貢献できる人材の育成をめざしています。

以上の教育方針のもと、学生の皆さんの成長を確かなものとするために、次のような心構えや意欲を持った人の入学を希望します。

- 1 人々の健康や生活に関心を持ち、幅広い基礎学力がある。
- 2 困難な課題に直面しても、課題の解決に向けて主体的に取組み、努力しようとする。
- 3 多様な考え方を尊重しながらも、自分の考えを表現し、他者との関係性を築いていける。
- 4 自然・環境や人間を大切に、自らの活動を通して地域社会に貢献したいと思う。

<入学者選抜の基本方針>

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、以下の選抜方式を実施します。

【一般選抜（前期日程）】

文系・理系を問わず幅広い基礎学力を重視します。大学入学共通テストを課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。これと論理的な思考力や表現力等の能力を評価する小論文、コミュニケーション能力や判断力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価する面接及び調査書の内容を総合して選抜します。

【一般選抜（後期日程）】

文系・理系を問わず幅広い基礎学力を重視します。大学入学共通テストを課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。これとコミュニケーション能力や判断力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価する面接及び調査書の内容を総合して選抜します。

【学校推薦型選抜】

英語、数学の基礎学力テストを課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。これと論理的な思考力や表現力等の能力を評価する小論文、コミュニケーション能力や判断力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価する面接及び出願書類の内容を総合して選抜します。

Ⅱ 入学定員（募集人員）

学部	学 科	入学定員	募 集 人 員				
			学校推薦型選抜		一般選抜		後期
			うち県外	うち職業科	前期		
工学部	機械システム工学科	60名	14名	4学科計 11名以内 (各学科3名以内)	4学科計 5名程度 (県内のみ)	39名	7名
	知能ロボット工学科	70名	17名			46名	7名
	電気電子工学科	45名	11名			29名	5名
	情報システム工学科	70名	17名			46名	7名
	環境・社会基盤工学科	55名	14名	1名以内	1名程度 (県内のみ)	36名	5名
	生物工学科	40名	11名	2学科計 2名以内 (各学科2名以内)	2学科計 2名程度 (県内のみ)	26名	3名
	医薬品工学科	35名	10名			23名	2名
	小計	375名	94名	14名以内	8名程度 (県内のみ)	245名	36名
看護学部看護学科		120名	48名 (県内のみ)	—	—	62名	10名
計		495名	142名	14名以内	8名程度 (県内のみ)	307名	46名

- ・職業科とは、機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科、情報システム工学科、環境・社会基盤工学科については、文部科学省学校基本調査にいう「工業に関する学科」、「情報に関する学科」、「商業に関する学科（情報処理関係に限る。）」及び「水産に関する学科」に分類される学科とする。生物工学科、医薬品工学科については、「工業に関する学科」、「農業に関する学科」及び「水産に関する学科」に分類される学科とする。
- ・県内及び県外とは、高等学校等の所在地をいう。

Ⅲ 入試日程等

入試区分	対象学部	出願期間	個別学力検査等	合格発表	入学手続締切日
一般選抜	前期日程 工学部 看護学部	令和5年1月23日(月) ～2月3日(金)必着 (2月2日(木)消印有効)	令和5年 2月25日(土)	令和5年 3月9日(木)	令和5年 3月15日(水)必着
	後期日程 工学部		(実施しない)	令和5年 3月23日(木)	令和5年 3月27日(月)必着
	看護学部		令和5年 3月12日(日)		
学校推薦型選抜	工学部 看護学部	令和4年11月1日(火) ～4日(金)必着 (11月3日(木)消印有効)	令和4年 11月25日(金)	令和4年 12月9日(金)	令和4年 12月15日(木)必着

(注) 詳細については、必ず学生募集要項を確認してください。

☆県外試験会場の設置について

工学部は、一般選抜（前期日程）において、本学射水キャンパスに設置する試験場に加え、名古屋市（JR名古屋駅付近）、さいたま市（JR大宮駅付近）に試験場を設置します。詳細については、学生募集要項 **一般選抜**等を確認してください。

看護学部は、県外試験会場を設置しません。

一般選抜（前期日程）	工学部県外試験会場
名古屋会場	ウインクあいち（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）
大宮会場	TKP 大宮駅西口カンファレンスセンター（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-8-1）

IV 一般選抜

1 工学部

(1) 出願資格

学校教育法第90条第1項の規定により大学の入学資格を有する者又は大学入学の前までに入学資格を有することとなる見込みの者で、令和5年度大学入学共通テストにおいて、本学の受験に必要な教科・科目を全て受験した者

学校教育法施行規則第150条第7号の規定に該当する者として出願を希望する者は、出願に先立ち入学資格審査を行うので、本学入学試験実施本部に申請書類を請求すること（申請期間は令和4年9月5日(月)から9月9日(金)まで）。

(2) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

① 前期日程

《全学科》

教科	科目	教科・科目数
国語	「国語」 (注1)	4教科・5科目 (注4)
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」	
理科	「物理」「化学」「生物」から1科目 (注2)	
外国語	「英語」 (注3)	

② 後期日程

《機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科、情報システム工学科》

教科	科目	教科・科目数
国語	「国語」 (注1)	4教科・5科目 (注4)
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」	
理科	「物理」	
外国語	「英語」 (注3)	

《環境・社会基盤工学科》

教科	科目	教科・科目数
国語	「国語」 (注1)	4教科・5科目 (注4)
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」	
理科	「物理」「化学」から1科目 (注2)	
外国語	「英語」 (注3)	

《生物工学科、医薬品工学科》

教科	科目	教科・科目数
国語	「国語」 (注1)	4教科・5科目 (注4)
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」	
理科	「物理」「化学」「生物」から1科目 (注2)	
外国語	「英語」 (注3)	

(注1) 「国語」については、「近代以降の文章」のみを合否判定に利用する。

(注2) 「理科」について、複数の科目を受験している者については、高得点の科目を合否判定に利用する。

(注3) 「英語」については、リーディング及びリスニングの両方を合否判定に利用する。

(注4) 指定された教科・科目を受験していない場合は、「失格」とする。

(3) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、個別学力検査（前期日程のみ）の結果及び調査書の内容を総合して行う。

① 個別学力検査の実施教科・科目等（注1）

ア 前期日程

《機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科、情報システム工学科》

実施教科等	実施科目等	時間
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (注2)	120分
理科	物理（物理基礎・物理）	90分

《環境・社会基盤工学科》

実施教科等	実施科目等	時間
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (注2)	120分
理科	物理（物理基礎・物理）、化学（化学基礎・化学）から1科目 (注3)	90分

《生物工学科、医薬品工学科》

実施教科等	実施科目等	時間
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (注2)	120分
理科	物理（物理基礎・物理）、化学（化学基礎・化学）、生物（生物基礎・生物）から1科目 (注3)	90分

(注1) 個別学力検査を一部でも受けない場合は、「失格」とする。

(注2) 「数学B」は、「確率分布と統計的な推測」を除く。

(注3) 「理科」については、試験開始後に選択し、解答すること。

イ 後期日程

個別学力検査は課さない。

② 大学入学共通テストと個別学力検査の配点

ア 前期日程

《機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科、情報システム工学科、環境・社会基盤工学科》

区 分	国 語	数 学	理 科	外国語	計
共通テスト	100点	200点	100点	250点	650点
個別学力検査	—	250点	200点	—	450点
計	100点	450点	300点	250点	1,100点

《生物工学科、医薬品工学科》

区 分	国 語	数 学	理 科	外国語	計
共通テスト	100点	200点	100点	300点	700点
個別学力検査	—	250点	200点	—	450点
計	100点	450点	300点	300点	1,150点

イ 後期日程

《機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科、情報システム工学科、環境・社会基盤工学科》

区 分	国 語	数 学	理 科	外国語	計
共通テスト	100点	500点	300点	300点	1,200点
個別学力検査	—	—	—	—	—
計	100点	500点	300点	300点	1,200点

《生物工学科、医薬品工学科》

区 分	国 語	数 学	理 科	外国語	計
共通テスト	100点	450点	300点	300点	1,150点
個別学力検査	—	—	—	—	—
計	100点	450点	300点	300点	1,150点

(4) 志望学科の選択

- 機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科及び情報システム工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科（機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科及び情報システム工学科に限る。）から第2志望学科を選択することができる。
- 環境・社会基盤工学科を志望する入学志願者は、第2志望学科を選択することはできない。
- 生物工学科及び医薬品工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科（生物工学科及び医薬品工学科に限る。）から第2志望学科を選択することができる。

2 看護学部

(1) 出願資格

学校教育法第90条第1項の規定により大学の入学資格を有する者又は大学入学の前までに入学資格を有することとなる見込みの者で、令和5年度大学入学共通テストにおいて、本学の受験に必要な教科・科目を全て受験した者

学校教育法施行規則第150条第7号の規定に該当する者として出願を希望する者は、出願に先立ち入学資格審査を行うので、本学事務部教務学生課入試・学生募集グループ（富山キャンパス）に申請書類を請求すること（申請期間は令和4年9月5日（月）から9月9日（金）まで）。

(2) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

① 前期日程

教科	科目	教科・科目数
国語	「国語」 (注1)	5教科・5科目 または 5教科・6科目 (注6)
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目 (注2)	
数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」 から1科目 (注3)	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目 又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目 (注4)	
外国語	「英語」 (注5)	

(注1) 「国語」については、「近代以降の文章」のみを合否判定に利用する。

(注2) 「地理歴史、公民」について、複数の科目を受験している者については、高得点の科目を合否判定に利用する。

(注3) 「数学」について、複数の科目を受験している者については、高得点の科目を合否判定に利用する。

(注4) 「理科」について、複数の科目を受験している者については、高得点の科目を合否判定に利用する。ただし、「基礎を付した科目」については、2科目の得点を合計して合否判定に利用する。

(注5) 「英語」については、リーディング及びリスニングの両方を合否判定に利用する。

(注6) 指定された教科・科目を受験していない場合は、「失格」とする。

② 後期日程

前期日程に同じ

(3) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行う。

① 個別学力検査等の実施教科・科目等

ア 前期日程

小論文（50分）及び個人面接

イ 後期日程

個人面接

(注) 個別学力検査等を一部でも受けない場合は、「失格」とする。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

ア 前期日程

区 分	国 語	地理歴史 公 民	数 学	理 科	外国語	小論文	面 接	計
共通テスト	150点	100点	150点	100点	200点	—	—	700点
個別学力検査等	—	—	—	—	—	100点	200点	300点
計	150点	100点	150点	100点	200点	100点	200点	1,000点

イ 後期日程

区 分	国 語	地理歴史 公 民	数 学	理 科	外国語	面 接	計
共通テスト	150点	100点	150点	100点	200点	—	700点
個別学力検査等	—	—	—	—	—	200点	200点
計	150点	100点	150点	100点	200点	200点	900点

V 学校推薦型選抜

1 工学部

(1) 出願要件

次の①から③までのいずれにも該当し、出身学校長が責任をもって推薦できる者とする。

① 次のアからウまでのいずれかに該当する者

ア 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者又は令和4年度内に卒業した者

イ 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者又は令和4年度内に修了した者

ウ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年3月修了見込みの者又は令和4年度内に修了した者

② 人物、学業ともに優れ、入学者受入方針[アドミッション・ポリシー]に示す適性を有する者

③ 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

(2) 推薦人数

1校から推薦できる人数は、富山県内の高等学校等は6名以内、富山県外の高等学校等は5名以内とする（普通科と職業科の併設校にあっても同じ。）。

(3) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除して、推薦書・調査書の内容、基礎学力テスト（数学、外国語）及び面接の結果を総合して行う。

① 基礎学力テスト実施教科・科目等（注1）

実施教科等	実 施 科 目 等	時間
数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B (注2)	75分
外 国 語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ	60分
面 接	個人面接	

(注1) 基礎学力テスト等を一部でも受けない場合は、「失格」とする。

(注2) 「数学B」は、「確率分布と統計的な推測」を除く。

② 配点

基礎学力テスト		面接	計
数学	外国語		
150点	100点	250点	500点

(注) 面接の配点には出願書類の評価を含む。

(4) 志望学科の選択

- 機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科及び情報システム工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科（機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科及び情報システム工学科に限る。）から第2志望学科を選択することができる。
- 環境・社会基盤工学科を志望する入学志願者は、第2志望学科を選択することはできない。
- 生物工学科及び医薬品工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科（生物工学科及び医薬品工学科に限る。）から第2志望学科を選択することができる。

2 看護学部

(1) 出願要件

次の①から③までのいずれにも該当し、富山県内に所在地を有する出身学校長が責任をもって推薦できる者とする。

① 次のア又はイのいずれかに該当する者

ア 高等学校を令和5年3月卒業見込みの者又は令和4年度内に卒業した者

イ 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者又は令和4年度内に修了した者

② 人物、学業ともに優れ、入学者受入方針[アドミッション・ポリシー]に示す適性を有する者

③ 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

(2) 推薦人数

1校から推薦できる人数は、富山県内に所在地を有する高等学校等から6名以内とする。

(3) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストを免除して、推薦書・調査書の内容、基礎学力テスト(外国語、数学)、小論文及び面接の結果を総合して行う。

① 基礎学力テスト実施教科・科目等

実施教科等	実施科目等	時間
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ	60分
数学	数学Ⅰ・数学A	50分
小論文	—	50分
面接	個人面接	

(注) 基礎学力テスト等を一部でも受けない場合は、「失格」とする。

② 配点

基礎学力テスト		小論文	面接	計
外国語	数学			
100点	100点	100点	200点	500点

(注) 面接の配点には出願書類の評価を含む。

VI 障害のある志願者の出願について

障害のある入学志願者については、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ち、学生募集要項に記載する期日までに、本学に相談すること。

- 1 工学部 (射水キャンパス)
事務局教務課学生募集係 TEL (0766) 56-7500 (代)
- 2 看護学部 (富山キャンパス)
事務部教務学生課入試・学生募集グループ TEL (076) 464-5410 (代)

VII 私費外国人留学生入試

1 募集人員

工学部	機械システム工学科	若干名
	知能ロボット工学科	若干名
	電気電子工学科	若干名
	情報システム工学科	若干名
	環境・社会基盤工学科	若干名
	生物工学科	若干名
	医薬品工学科	若干名

2 出願要件

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する令和4年度(2022年度)日本留学試験において本学が指定する教科・科目を受験した者
- (3) Test of English as a Foreign Language (TOEFL) を受験した者
- (4) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格「留学」(又は在日のまま「留学」へ変更できる在留資格)を有する者及び取得できる見込みの者
- (5) 次のア又はイのいずれかに該当する者

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年(2023年)3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定した者(注)

イ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者

(注) 日本の高等学校又は中等教育学校を卒業した者(卒業見込みの者を含む。)及び日本永住許可を得ている者は、本選抜に出願することはできない。

3 入試日程等

出願期間	試験期日
令和4年12月26日(月)、12月27日(火)	令和5年1月20日(金)

4 入学者選抜方法

(1) 入学者の選抜は、大学入学共通テストを免除し、次に示す学力検査等の結果、その他出願書類審査の結果を総合して行う。

日本留学試験			本学が実施する 学力検査等
受験を要する教科・科目	出題言語の指定	実施時期の指定	
日本語 理科(物理、化学、生物 から2科目選択) 数学(コース2)	日本語、英語どちらでも可	6月・11月どちらでも可	面接(英語能力の試験を含む。)

(注1) 「日本語」については「読解」及び「聴解・聴読解」の成績を合否判定に利用する。

(注2) 日本留学試験において本学が指定する教科・科目を受験していない場合や面接を受けない場合は、「失格」とする。

(2) 学力検査等の配点

日本留学試験の成績			面接	計
日本語	理科	数学		
400点	200点	200点	400点	1,200点

5 志望学科の選択

- 機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科及び情報システム工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科(機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科及び情報システム工学科に限る。)から第2志望学科を選択することができる。
- 環境・社会基盤工学科を志望する入学志願者は、第2志望学科を選択することはできない。
- 生物工学科及び医薬品工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科(生物工学科及び医薬品工学科に限る。)から第2志望学科を選択することができる。

VIII 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮について

1 一般選抜（全学部共通）

新型コロナウイルスへの感染（感染が疑われる場合を含む。）により個別学力検査等を受験できなかった者に対する救済措置として、大学入学共通テストの成績や調査書を参考にした合否判定の実施を予定しています。詳細については、学生募集要項や本学のホームページ等で公表します。

2 学校推薦型選抜（全学部共通）

新型コロナウイルスへの感染（感染が疑われる場合を含む。）により本試験を受験できなかった者に対する救済措置として、追試験の実施を予定しています。詳細については、学生募集要項や本学のホームページ等で公表します。

3 私費外国人留学生入試（工学部のみ）

新型コロナウイルスへの感染（感染が疑われる場合を含む。）により本試験を受験できなかった者に対する救済措置として、追試験の実施を予定しています。詳細については、学生募集要項や本学のホームページ等で公表します。

IX 学生募集要項（細目）の公表

学生募集要項は9月下旬に公表し、本学ホームページに掲載等を行う予定です。
詳しくは、本学ホームページ (<https://www.pu-toyama.ac.jp/>) をご覧ください。

◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

新型コロナウイルス感染症の状況等、不測の事態等の発生により、本選抜要項の内容を変更する場合は、本学ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前には特に注意願います。

本学ホームページ URL <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

入試に関する問い合わせ先

入試に関するお問い合わせは、志望する学部毎に以下の宛先に行ってください。

学 部	担 当	住 所
工 学 部 (射水キャンパス)	富山県立大学入学試験実施本部 (事務局教務課学生募集係)	〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 TEL (0766) 56-7500 (代)
看 護 学 部 (富山キャンパス)	富山県立大学事務部教務学生課 入試・学生募集グループ	〒930-0975 富山県富山市西長江 2 丁目 2 番 78 号 TEL (076) 464-5410 (代)

URL <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

E-mail admission@pu-toyama.ac.jp